

鳥取県歯科医師会

平成28年度事業報告書

実施事業等会計

【継続事業1】 鳥取県口腔総合保健センター運営事業

(1) 障がい者歯科診療事業

会員協力医2名体制（輪番）で、毎週木曜日の午後に診療を行った。また、鳥取県から委託を受け、日本障害者歯科学会の指導医等を招聘して、臨床実習を伴う講習会を開催した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	3	3	5	4	3	4
受診者数	52	47	53	67	46	55

※ 受診者数はのべ人数

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
診療日数	3	2	4	3	3	5	42	3.5
受診者数	50	31	70	48	48	69	636	53.0

《 第1回講習会 》

日時	平成28年8月4日（木） 14:00～18:30
会場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館
臨床研修	実際の患者対応等について指導を受けた (診療終了後、カンファレンス約1時間)
講師	梅花女子大学 看護保健部 口腔保健学科 学科長 教授 森崎市治郎氏
参加者数	会員6名 歯科衛生士5名 合計11名

《 第2回講習会 》

日時	平成28年11月17日（木） 13:00～18:30
会場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館
講義実習	～障がいがある方が来院されたら～歯科衛生士としての対応
講師	一般社団法人日本障害者歯科学会 認定歯科衛生士 三木貴子氏
参加者数	講演会 歯科衛生士13名 臨床研修 歯科衛生士10名

(2) 口腔疾患予防処置及び歯科相談事業

会員の輪番制で、毎週火曜日の午後に、フッ化物塗布、初期う蝕（むし歯）の処置等の歯科疾患予防処置・保健指導及び各種相談の受付・助言を行った。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	4	5	4	4	4	2
受診者数	5	8	6	3	15	2

※ 受診者数はのべ人数

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	4	5	1	4	3	4	47	3.9
受診者数	4	11	12	1	4	15	86	7.2

(3) 歯科健康診断事業

共済組合などから委託を受け、本会が健康診断実施契約を締結、会員に協力を依頼し、診断票による診査と結果に基づく保健指導を行った。

区 分	受託件数	受診者数
共済組合	1	67
事業所健保組合	4	40

【継続事業2】 歯科医学・医術の振興、歯科保健の推進及び普及啓発・コンクール並びに調査研究、適切な歯科医療管理の指導、歯科医療情報の提供を行い、公衆衛生の普及向上に資する事業

(1) 歯科医学・医術振興事業

① 鳥取県歯科医学会・鳥取県臨床歯科医学会

著名な臨床医を講師に迎え、時代に即した歯科医学をテーマに講義を受ける学会を開催した。今年度は会員による症例報告・研究発表、意見交換を行う鳥取県臨床歯科医学会（10:00～11:15 演題：7題）を併せて開催した。

日 時	平成28年12月4日（日）11:20～15:30
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館
演 題	科学的に設計する超高齢時代の総義歯とその臨床
講 師	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授 皆木省吾氏
参加者数	会員35名 その他13名 合計48名

② 災害対策事業

県内外で発生する災害に備え、対策マニュアルの整備や各部署の編成確認等を行った。

鳥取県中部地震においては、大規模災害対策本部を立ち上げ、会員の被災状況を把握するとともに鳥取県から要請を受け、歯科医療救護活動（避難所における口腔ケア）を行った。

(2) 歯科保健活動助成事業

県内の歯科保健推進のため、鳥取県歯科衛生士会に活動助成金として20万円を交付した。

(3) 歯科保健推進事業

① 県民歯科保健公開講座（鳥取県補助事業）

より多くの県民の方に正しい歯科保健知識を普及するため、口腔衛生について分かりやすく

説明する5分間のテレビ番組を制作し、放映した。

テーマ	ライフステージに応じたブラッシング指導
番組タイトル	家族のための歯っぴー講座
放映	日本海ケーブルネットワーク16回 鳥取中央有線放送5回 中海テレビ放送22回

② 鳥取県口腔衛生関係者研修会

県内の保育士、養護教諭等を対象として、子どもの歯科保健指導の充実を図ることを目的に口腔衛生に関する知識を習得する研修会を鳥取県及び母子保健推進会議と共同で開催した。

日時	平成28年7月21日(木) 10:00～13:00
会場	鳥取市尚徳町101-5 とりぎん文化会館 第1会議室
演題	～世界で一番聞きたい歯と口の話～ 口の中はふしぎがいっぱい
講師	国立モンゴル医科大学 歯学部 客員教授 岡崎好秀氏
参加者数	保育園等14名 学校関係32名 県市町村関係14名 } 歯科関係61名 各種団体3名 当日参加4名 } 合計128名

③ 在宅医療推進研修会

県内の介護施設、歯科診療所の従事者を対象として、要介護者・施設入所者の口腔ケアに関する知識習得、訪問診療における医療連携のあり方など、地域医療の充実を目指した研修会を鳥取県歯科衛生士会と共同で開催した。

日時	平成28年5月15日(日)
会場	9:30～12:00 米子市両三柳104-1 鳥取県西部歯科医師会館 14:00～16:30 鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館
講演1	演題 高齢者口腔機能健診の実際とその活用について 講師 東京都健康長寿医療センター研究所 社会科学系 専門副部長 渡邊 裕氏
講演2	演題 高齢者の咀嚼能力をどう診るか 講師 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野 教授 小野高裕氏 助教 金田 恒氏
参加者数	午前 歯科医師68名 歯科衛生士73名 歯科助手3名 言語聴覚士12名 多職種1名 合計157名 午後 歯科医師66名 歯科衛生士63名 多職種2名 合計131名

④ 学校歯科保健推進事業

学校歯科保健活動の重要性について研究し、理解を深め、子どもたちの望ましい生活習慣の形成と様々な健康課題の解決に寄与することを目的に第4回鳥取県学校歯科保健研究大会を開催した。

日時	平成28年9月29日(木) 13:00～16:30
会場	鳥取市尚徳町101-5 とりぎん文化会館 小ホール

基調講演	演題 学校歯科保健を通じた生活習慣形成とヘルスプロモーション 講師 日本学校歯科医会 理事 野村圭介氏
発表 1	学校歯科医との連携で進める歯と口の健康づくり～健康診断・学校保健委員会～ 東京都中央区久松小学校 養護教諭 上野弘子氏
発表 2	子ども・学校・家庭が変わる歯・口の健康づくり～学校保健委員会を生かして～ 元東京都中央区立泰明小学校長 木暮義弘氏
参加者数	小学校関係 8名 中学校関係 5名 高等学校関係 2名 会員 19名 歯科関係 17名 行政関係 5名 その他 1名 } 合計 57名

⑤ 鳥取県からの受託事業

〔むし歯予防フッ化物洗口事業〕

生えたての永久歯をむし歯から守るため、県内の施設等9施設（東部5園、中部3小学校、西部1園を対象として、フッ化物洗口法（うがい）を実施できる体制を整備した。併せて、未実施の施設等に対する出前説明会を6回開催するとともに、ブクブク洗口推進レターを年1回発行、配布した。また、新たな普及啓発の取り組みとして、フッ化物洗口を実際に体験できる試行実施を中部1園で行った。

〔高齢者施設における口腔機能向上推進事業〕

歯科を受診する機会の少ない高齢者施設の入所者に対して口腔健康診断（東部4施設、中部4施設、西部4施設）及び終了後フォローを実施した。併せて、施設職員を対象とした歯科保健研修会を東・中・西部地区の3か所で開催した。

区分	東 部	中 部	西 部
日 時	平成28年11月17日(木) 14:00～15:30	平成29年1月26日(木) 14:30～16:00	平成29年2月21日(火) 14:00～15:30
会 場	鳥取県東部歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館
演 題	はじめよう口腔ケア	介護における口腔ケアと 歯周病予防	口腔ケア～摂食嚥下障害 の支援をはじめよう～
講 師	伊奈垣 学 先生（会員）	林 秀昭先生（会員）	野坂明寛先生（会員）
参加者数	39名	26名	52名

〔歯科医師認知症対応力向上研修事業〕

歯科医師等による口腔機能の管理を通じて、認知症の疑いのある人に早期に気づき、認知症の人の状況に応じた口腔機能の管理を適切に行うための研修会を開催した。

日 時	平成29年1月29日（日）10:00～15:00
会 場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館（中・西部テレビ中継）
午 前	演題 認知症の正しい理解 講師 鳥取大学医学部附属病院 神経内科 講師 和田健二氏
午 後	演題 超高齢者社会におけるかかりつけ歯科医の役割 講師 一般社団法人鳥取県歯科医師会 理事 足立 融氏
参加者数	歯科医師71名 歯科衛生士42名 県長寿社会課1名 合計114名

〔平成28年度県民歯科疾患実態調査事業〕

県民の歯科保健の状態を把握し、今後の歯科保健対策の推進に必要な基礎資料を得るため、県内20歳以上の者を対象に歯科健診及びアンケート調査を実施した。調査票はデータ集計・分析し、報告書にまとめて関係機関に配布した。

⑥ 地域医療介護総合確保基金事業（鳥取県補助事業）

地域包括支援センター等の他機関と連携しながら、在宅歯科医療希望者への歯科診療所の照会、在宅歯科医療等に関する相談、在宅歯科医療を実施しようとする医療機関に機器の貸出を行う地域歯科医療連携室（本会及び地区歯科医師会）を運営した。

前年度に引き続き、連携室を広く周知するためのポスター・リーフレットを作成し、関係機関に配布するとともに、全国レベルの学会参加、各種講習会（口腔ケア関連、連携室関係職種レベルアップ研修会等）の開催、行政・多職種からの要望事項の協議や課題の検討を行った。

また、鳥取県後期高齢者医療広域連合から業務委託を受け、後期高齢者医療の被保険者を対象に歯科健康診査（問診・咀嚼機能評価・舌機能評価・嚥下機能評価・口腔内診査）を行う次の2事業を実施した。

〔鳥取県後期高齢者医療歯科健診事業〕

後期高齢者の口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を予防し、健康寿命の延伸を図るため、歯・歯肉、口腔清掃や口腔機能状態等をチェックする歯科健康診査を実施した。

受診期間	平成28年8月1日～平成29年1月31日			
実施医院	東部57医院	中部29医院	西部52医院	合計138医院
受診者数	東部97名	中部96名	西部814名	合計1,007名

〔鳥取県後期高齢者医療健口機能向上支援モデル事業〕

市町村及び山陰言語聴覚士協会と連携し、市町村が指定する会場で集団歯科健康診査を行い、口腔健康に関する啓発や健診結果のフォローアップ教室等を実施した。

実施期間	平成28年6月1日～平成29年1月31日			
実施状況	鳥取市4回42名	米子市2回15名	日吉津村2回15名	合計8回72名

（4）歯科保健普及啓発事業

① 歯と口の健康週間相談事業（鳥取県からの受託事業）

歯と口の健康週間（6月4日から10日までの7日間）の日曜日に県民を対象として、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発と歯科疾患の早期発見を目的に、無料で歯についての各種相談（歯みがき、歯並び矯正、粘膜疾患等）、歯科健康診査、フッ化物応用を東・中・西部の3か所で、地区歯科医師会と共同で開催した。

区分	東 部	中 部	西 部
日 時	平成28年6月5日(日) 9:00～11:30	平成28年6月5日(日) 9:00～11:30	平成28年6月5日(日) 10:00～14:00
会 場	鳥取県歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館

来場者数	306名	375名	557名
歯科医師	41名	23名	29名
歯科衛生士	30名	19名	38名
歯科技工士	10名	—	—

(5) 歯科保健コンクール事業

① よい歯のコンクール事業

生涯を通して歯科保健に対する関心を高め、県民の健康増進を図るため、親子・高齢者・小学校6年生を対象として、鳥取県と協力（親子・高齢者）しながら公正な審査を実施し、被表彰者を決定・表彰、公表した。

《 親子のよい歯のコンクール 》

最優秀 鳥取県知事表彰 2組

優 秀 鳥取県歯科医師会長表彰 1組

《 高齢者のよい歯のコンクール 》

最優秀 鳥取県知事表彰 65～74歳1名 75歳以上1名

優 秀 鳥取県歯科医師会長表彰 65～74歳1名 75歳以上2名

《 小学校6年生のよい歯のコンクール 》

鳥取県歯科医師会長表彰 最優秀6名 優秀58名

② 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール、歯・口の健康啓発標語コンクール事業

学童期からの歯科保健意識の定着と、より一層の公衆衛生の機運醸成を図るため、県内の学校から公募し、公正な審査を実施、被表彰作品を決定・表彰した。その後、作品は、東・中・西部地区ごとに公共施設等に展示した。

なお、最優秀作品は、日本学校歯科医会・日本歯科医師会の主催する全国コンクールに応募した。

(6) 歯科医療管理事業

① 医療管理講演会

会員及び医院スタッフ等を受講対象として、医療安全対策、危機管理対策、法的知識、接遇マナーなど受診しやすい診療所を目指すため、診療所運営全般に関する講演会を開催した。

日 時	平成28年9月25日（日）9：30～12：30
会 場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館（中・西部テレビ中継）
演 題	第一部 院内感染防止対策～初心にかえり、基本から～ 第二部 歯科診療所における医療安全～ステップ・バイ・ステップ～
講 師	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 麻酔・生体管理学分野 助教 宮本智行氏
参加者数	会員50名 勤務医・スタッフ等46名 合計96名

② 保険診療指導

診療所を受診される方々に適正な保険診療による安心・安全な歯科医療を提供するため、制度改正や届出様式、取扱要領等の最新情報を会員へ周知した。

③ 歯科医療会員調査事業

かかりつけ歯科医機能を充実させ、よりよい診療所を目指すため、会員の診療形態・意識・保険制度改正時の対応状況などを調査した。

(7) 歯科医療情報提供事業

県内の会員歯科医院マップ、歯と口の健康、休日歯科診療案内、イベント予定など、総合的な歯科医療情報を提供するホームページ（4月1日リニューアル）の運営を行った。併せて、本会の活動を内外に周知する広報誌「鳥歯会報」を年6回発行し、会員及び関係機関に配布した。

【継続事業3】 歯科衛生士養成所運営事業（鳥取県からの受託事業）

鳥取県から、歯科衛生士としての必要な知識及び技能を習得させる3年制専門学校（鳥取県立歯科衛生専門学校／1年生26名、2年生22名、3年生20名）の運営委託を受け、本会の会館2階に併設されている県の校舎で、施設設備の保全及び生徒の授業に関する事務等を行った。

【継続事業4】 歯科技工士養成所運営助成事業

県内における歯科技工分野の人材育成を支援するため、県内に唯一設置されている鳥取歯科技工専門学校に対して、運営費の助成（500万円）を行った。

その他会計

【その他の主要な事業以外の事業】

(1) 社員の福利厚生事業

① 会員表彰披露・祝賀会

厚生労働大臣表彰、日本歯科医師会会長表彰などを受賞された会員をお祝いする祝賀会を開催した。

日時	平成29年1月14日（土）16：00～
会場	鳥取市永楽温泉町403 ホテルモナーク鳥取
主な内容	各種表彰受賞者紹介 記念品贈呈 新入会員紹介 アトラクション（トロンボーン演奏）
参加者数	会員57名 来賓36名 事務局10名 合計103名

② 会員フェスティバル

会員相互の親睦交流、健康増進、心身リフレッシュのため、健康に関する講演会やスポーツ、懇親会を全国歯科医師国民健康保険組合鳥取県支部、鳥取県歯科医師連盟と共同で開催した。

《 各地区対抗親睦野球大会 》

雨天のため中止（平成28年8月27日（土））

《 懇親会 》

日 時	平成28年8月27日（土）18:00～20:00
会 場	倉吉市上井町1-9-2 ホテルセントパレス倉吉
アトラクション	ビオラ演奏、トークショー、福引
参加者数	会員72名 来賓1名 その他5名 事務局3名 合計81名

《 同好会行事 ゴルフ大会 》

日 時	平成28年8月28日（日）
会 場	倉吉市和田東町914-100 倉吉ゴルフ倶楽部
参加者数	16名

③ 同好会助成事業

会員の同好会活動の活性化を図るため、ゴルフ同好会に8万円の経費の助成を行った。

④ 会員の愛蔵品展、趣味の作品展

会員の親睦を深めるため、愛蔵の品物や興味深い品物、趣味で製作した陶器、彫刻、絵画などの作品を出品、展示した。

展示期間	平成29年3月27日～31日（9:30～17:00）
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館
出展者数	16名

⑤ 従業員永年勤続表彰

会員診療所に勤務する従業員を対象に永年勤続（20年32名・30年7名）表彰を行った。

（2）中国・四国地区歯科医師会連合会関連事業

今年度は当番県になっており、第67回中国地域歯科医学大会をはじめ、役員連絡協議会及び担当者会議、口腔公衆衛生協議会、歯科衛生士養成機関連絡協議会を開催した。

《 平成28年度第1回中国地域歯科医師会連合会 役員・担当者連絡協議会 》

日 時	平成28年7月30日（土）15:00～
会 場	鳥取市今町2-153 ホテルニューオータニ鳥取

《 第67回中国地域歯科医学大会 》

日 時	平成28年7月30日（土）～31日（日）
-----	----------------------

会 場	第1日目 懇親会 7月30日(土) 17:30～ 鳥取市今町 2-153 ホテルニューオータニ鳥取
	第2日目 歯科医学大会 7月31日(日) 10:00～14:30 鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館

《 平成28年度中国地区歯科衛生士養成機関連絡協議会 》

日 時	平成28年8月6日(土) 13:30～
会 場	鳥取市今町 2-153 ホテルニューオータニ鳥取

《 第40回中国地域口腔公衆衛生協議会 》

日 時	平成28年10月6日(木) 14:00～
会 場	鳥取市今町 2-153 ホテルニューオータニ鳥取

《 中国地域歯科医師会 親睦野球大会 》

鳥取県中部地震のため前夜祭・大会中止(平成28年10月22日(土)～23日(日))

法 人 会 計

【法人の管理業務】

総会・理事会の開催、資産・負債の管理、事務局の運営など、法人の事業の管理を行った。
また、本会の創立百周年を記念して記念誌を発行し、会員及び関係者に配布した。